

ヤンマーサッカーOB会

会報

■ 発行日
平成19年9月吉日

■ 発行
責任者：矢野正人

第2号

ヤンマー尼崎サッカーグラウンド

～ハイブリッドターフ・オープニング～

人工芝への改修工事として5月16日に着工しました尼崎サッカーグラウンドも6月末に完成し、7月7日に完成記念として、オープニングセレモニーが行われました。

セレモニーにはセレッソジュニア、地元サッカークラブの他に、近隣の皆様や尼崎サッカー協会の幹部、また行政からの来賓を迎えて賑やかに開幕いたしました。

まず始球式にはGK別所が守る中、来賓代表と尼崎工場長らがいっせいにシュートし見事にゴール。その後、セレッソ大阪の森島選手による模範シュートを披露。

最後には地元尼崎の少年サッカークラブをはじめ、ヤンマーサッカー部OBが尼崎ママさんチーム、尼崎シニアを相手に記念試合を行い、参加者一同鮮やかな緑に貼り替えられたグラウンドで汗を流して、楽しいひと時を過ごしました。

“来年の総会には、会員皆でこのグラウンドに集まりましょう”



現在、サッカー関係に携っておられる方々の紹介

釜本 邦茂	財団法人日本サッカー協会 副会長	白澤 久則	ヴィッセル神戸スクール事業部 コーチ
井谷 昌二	岩出FCアズール代表	武田 次郎	ヴィッセル神戸 GKコーチ
西出 拓司	NPO法人 ミラグロツカインスポーツクラブ 理事長 ミラグロツカインジュニアユース 監督	長谷川 治久	TV解説者
小松 晃	神戸学院大学サッカー部 監督 関西学生サッカーリーグ2部	山野 孝義	TV解説者
草木 克洋	関西国際大学サッカー部 監督 関西学生サッカーリーグ2部	山橋 貴史	財団法人日本サッカー協会 ナショナルトレセンコーチ
藤原 義三	大阪学院大学サッカー部 監督 関西学生サッカーリーグ1部	上野山 信行	ガンバ大阪育成普及部長
加茂 周	関西学院大学体育会サッカー部 監督 関西学生サッカーリーグ1部	坪田 和美	グランセナ新潟FC 監督 北信越フットボールリーグ2部
楚輪 博	YKK APサッカー部 監督/JFL	出原 弘之	大阪サッカークラブ株式会社 代表取締役社長
宇野 秀徳	YKK APサッカー部 コーチ/JFL	梶野 智	大阪サッカークラブ株式会社 チーム統括部 部長
堀井 美晴	川崎フロンターレU-18 監督	宮本 功	大阪サッカークラブ株式会社
伊藤 裕司	名古屋グランパスエイトユースチーム GKコーチ	副島 博志	セレッソ大阪育成総監督・U-18 監督
安達 貞至	株式会社クリムゾンフットボールクラブ 代表取締役社長 ※ヴィッセル神戸	貴志 俊治	セレッソ大阪 コーチ
		梶野 智幸	セレッソ大阪西U-1 5監督
		竹花 友也	セレッソ大阪U-15 コーチ
		滝 利明	NPO法人藤枝東ジュニアユース 監督
		木村 文治	NPO法人「芝生のグラウンドを愛する会」理事長

順不同

会員の近況報告

(18年度総会案内の返信ハガキより抜粋)

氏 名	近 況
川村 四郎	ヤンマーを隔れて2年になりますが、バイト、ゴルフ等で元気に過ごしています。
岡崎 恵	元気にやっております。6月9日は所用の為欠席します。皆様によりしくお伝え下さい。
安達 貞至	当日、J1 対新潟戦があり、出席出来ません。 皆様の益々の御活躍をお祈りしております。会費振込みます。すみません!!
赤須 陽太郎	法事と重なり、誠に勝手ながら失礼いたします。 総会の盛会をお祈りいたしております。
山野 孝義	仕事のために行けません。今年2月から六甲アイランドフットボールスタジアムに います。みなさん寄って下さい。TEL078-846-2961
園田 敏明	平素は、何かとお世話様でございます。現在もインドネシアに駐在いたしております。 皆様によりしくお伝え下さい。
元川 勇	YNMに転籍後、5年になります。あと1年半で定年になります。
西片 信次郎	昭和45年の天皇杯の予選で骨折した右足首、4~5年前から痛み始めて歩行は OKですが、走れない状態です。 月に1~2回のゴルフを楽しんでいます。皆様によりしくお伝え下さい。
西出 拓司	返信が遅くなり、申し訳ありません。地元で、キッズ・小・中学生を対象に サッカースクールを開き、活動しています。
出原 弘之	Jリーグ、リーグ戦中に付、欠席致します。皆様によりしくお伝え下さい。 必ず強くします。
楠目 敏之	参加してお会いできるものと思っておりましたが、体調をくずし入院しております。
釜本 邦茂	残念ながら東京にいる為、欠席致します。久しぶりに皆様と会いたかったです。 次回もぜひおさそい下さい。
大石 正明	此の6月20日でそちらに帰ることになりました。帰阪準備等で帰れませんので、 皆様によりしくお伝え下さい。※会費は5月中に振り込みます。
塚本 明正	今は全くサッカーに携わってないです。 月に1回・2回のゴルフが楽しみではまっています。
小松 晃	神戸学院大学サッカー部指導2年目春季リーグ2部9位で入替戦になりました。 なんとか2部残留が目標。
山下 秀一	セレッソがJ1にいらなくて、寂しい日々です。 6月9日目指してトレーニングをすることにしました。我々も頑張らなくチャッ!!
野田 義一	ごぶさた致しています。一度大阪で皆さんに是非お会いしたいと思っています。 会費遅れていますので振込みます。
松尾 輝夫	京都暁少年サッカー指導及び同シニアチームにて種々大会出場の毎日です。 皆様によりしくお伝え下さい。

ご挨拶

月日の立つのは早いもので、平成15年5月ヤンマーサッカーOB会総会にて、石黒前会長から受け継ぎ、大任をまかされ微力ながら、村上、上藤、中谷副会長に助けられ、各理事の方の協力の下、4年が過ぎました。

平成15年11月1日、あの外人助っ人第1号のネルソン吉村氏が亡くなられ、告別式で弔辞を述べる大役をまかされとまどった事、翌年には、ネルソン吉村氏の追悼試合を長居のメインスタジアムで、尼崎サッカー協会役員の方とした事、ヤンマーサッカーOB会10周年記念のゴルフボールを作成し、OB各位にお配りした事、思いの他行事をこなして来たんだなと感じております。今年6月、4年の任期を終え、矢野新会長にバトンタッチしましたが、皆様方の協力の下、ヤンマーサッカーOB会がますます充実したものに成る様願っております。

前OB会 会長 今村 博治

新役員の紹介

- 《会 長》 矢野 正人 (S49入社)
《副 会 長》 中谷 春夫 (S40入社)
《会計・理事》 下村 利男 (S54入社)
《理 事》 三井 朝治 (S37入社) 吉田 保造 (S49入社) 玉田 稔 (S52入社) 曾根 政芳 (S51入社)
宮本 功 (H4 入社) 杉浦 弘 (S55入社) 小野寺正芳 (S48入社)
《監 事》 笠井 孝司 (S43入社) 別所 充 (S44入社)
《相 談 役》 前田 芳弘 (S40入社) 村上 隆 (S37入社) 今村 博治 (S43入社)
《顧 問》 石黒 清行 (S35入社) 三好和久太 (S32入社)
《参 与》 古川 能章 (S29入社) 鬼武 健二 (S37入社) 大石 正明 (S34入社)

平成18年度事業報告

- ① 平成17年度OB会総会
平成18年6月3日(土) 16:00~於: ホテルホップインアミング(尼崎)
第1号議案案~第3号議案、満場一致で可決
- ② 試合観戦(家族同伴)
平成18年9月30日(土) 於: 長居スタジアム
セレッソ大阪 VS 鹿島アントラーズ
- ③ 尼崎マスタースサッカー大会参加
平成18年11月26日(日) 於: 尼崎陸上競技場
ヤンマーサッカーOB会チーム優勝(4チーム参加)
- ④ ゴルフコンペ
第15回 平成18年10月31日 於: 花屋敷ゴルフ倶楽部吉川コース
優勝>三好 和久太 2位>岡崎 恵 3位>北野 修司
第16回 平成19年 4月24日 於: 花屋敷ゴルフ倶楽部吉川コース
優勝>石黒 清行 2位>三好 和久太 3位>大石 正明
- ⑤ ヤンマーOB会帽子製作 200個
- ⑥ 理事会の開催
平成18年5月25日・7月14日・10月6日
平成19年1月19日・4月27日・6月1日

平成19年度事業計画

(自 平成19年5月21日~至 平成20年5月20日)

- ① 平成18年度OB会総会(平成19年6月9日ヤンマー宝塚蜻蛉荘)
- ② 尼崎市マスタースサッカー大会参加(平成19年11月)
- ③ OB会ゴルフコンペ開催(平成19年10月16日・平成20年4月15日)
※毎年10月・4月、第3火曜日開催
- ④ 懇親会 家族同伴でJリーグ観戦(平成19年秋)
- ⑤ 理事会の開催 数回/年
- ⑥ 会報の発行継続
- ⑦ その他

ご挨拶



昭和61年春に初めて大阪を離れ東京、福島、仙台、東京と歩き歩き尼崎へ帰ってきましたのが平成16年12月、髪の毛は染めてはいるものずいぶん白髪も増えました。

戻ってきて気が付いたのですが、OB会の立派な「サッカーの歴史」冊子ができていないではありませんか。じっくり拝見させていただきましたが、ほとんど自分の記事が見当たりません。やっとのことで「矢野」の字を見つけましたが内容はあの忌まわしい瀬田グラウンドの合宿中での垣内とのチャリ2人乗り事故の記事でした。

こりゃ、やっぱり地元に住ないといかんなどつくづく感じた次第です。

つまらない話を書いてしまいました。この度「平成18年度OB会総会」の役員改選にて役員の皆様の指名により会長という大役を任期満了となりました今村会長より引き継ぐこととなりました。

未熟微力ではございますが、「一生懸命」をモットーに努力いたす所存でございます。

つきましては、皆様方のOB会運営のご理解とご協力を引き続き賜りますようお願い申し上げます。

敬具

OB会4代目会長 矢野 正人

経験を生かしたい



Jリーグ・チェアマンに就任したのが去年の7月20日。月日のたつのは早いものだ。いつの間にか一年が過ぎてしまった気がする。

振り返ってみれば、今までの私の人生の半分以上は、中学3年の時に始めたサッカーというスポーツに関わってきたことになるが、とりわけヤンマー(株)入社以降には様々な経験をさせてもらい、思い出深いものが多い。それは今の私の仕事を進める上で、大いに役立っていると言っても過言ではあるまい。

先輩や仲間と共に会社の仕事とサッカーを両立させようと踏ん張ったこと、関西リーグを勝ち抜いたが、日本リーグ(JSL)では入れ替え戦で苦労した。勝ちたくて環境整備を会社に求めたり、仲間とも衝突した。しかし、後に数々の栄冠を手にして美酒にも酔えた。いずれも会社の理解と先輩や仲間と共に夢中で取り組んだ成果だった。

百年かけてもやり抜こう！という「百年構想」を掲げるJリーグは、今年15年目を迎えた。まだまだ来年に向けて、確かなベースづくりが必要と思う。

私がJリーグ・チェアマン就任時に「個性を生かしたJリーグ」の構想を指針としたのは、選手・クラブ・関係者・地域、それぞれの個性(色・特徴・特性・得意)を生かすことが魅力あるJリーグをつくる。また、全国のJクラブが地域の人々にとって無くてはならない存在になる。と考えたからだ。

具体的には、選手の強化は勿論のこと、子供たちの育成組織の整備やスポーツ振興、社会貢献などのホームタウン活動を、地道に実行することである。

ヤンマーサッカー部には人それぞれ個性があった。そしてそれを強固な組織にしてきたが、40年の歴史の中には様々な出来事があった。その歴史の中には未来に向けての教訓がありヒントがある。大げさでなく、何よりも私の財産は先輩や仲間と共にした「多くの経験」である。それが今の私を支えていると思う。心から感謝をし、月並みだが、経験から学びながら今後も精一杯頑張ろうと思っている。どうか、ご支援ご協力を賜りたい。

以上

(社)日本プロサッカーリーグ チェアマン 鬼武 健二



日本リーグが発足した41年前ヤンマーに入社し、当時関西リーグ所属のヤンマークラブに入部いたしました。

日本リーグチームのヤンマーとヤンマークラブ合同合宿をした瀬田研究所、田辺スポーツセンター、そして各地で行われた全国社会人大会参加の為、皆で遠征したことが思い出として強く残っています。

尼崎サッカー協会役員、少年団の指導者として、快く送り出して頂いた事により、今日までサッカーを続けてこられたと感謝しております。

このたび尼崎市サッカー協会第10代理事長をさせていただくこととなりましたが、ヤンマーOB会の、変わりませぬお力添えをいただきますよう宜しくお願い致します。

尼崎サッカー協会理事長 中谷 春夫